

川根本町総合計画

策定への取り組み

川根本町は、昨年9月新しい町としてスタートいたしました。近年、これまで誰も経験したことのない超高齢化社会を迎えようとしていることや、静岡空港の開港・第2東名の開通などの大きなプロジェクトが目前に控えていることなど、町を取り巻く社会情勢は大きな転換期を迎えています。

また、国内（特に都市部）では、高度情報化・国際化の波は浸透してきていますが、当町では携帯電話のエリアの拡大や光ファイバーによる通信網の整備、さらにテレビ地上波デジタル放送の普及など、早期の整備が望まれています。

このほか、山村である当町への定住条件の一つである経済的に自立するための職場の確保をはじめ、安全で安心できる居住環境の確立、基幹産業である農林業の振興や、商工業・観光産業の活性化など、これから解決していかなければならない課題が多く残されています。

こうした大きな社会の流れに乗り遅れることなく将来を見据え、新しい時代への確かな事業展開と健全な財政運営を行ない、町民と行政との協働のまちづくりを実現するため、今後10年間の目標として、今年度「第1次川根本

町総合計画」を策定しています。

現在、合併時に策定された「新町建設計画」を基にまちづくりが進められています。今回の総合計画にはこの新町建設計画を基本としてその考え方が受け継がれ、形としては新町建設計画に肉付けされた総合計画となります。

◆町の声を反映させる

「町民ワークショップ」を実施中

この総合計画は、もちろん行政だけでなく多くの町民の皆様のご意見やご提言を頂きながら策定していきます。その一つが今回ご紹介した「町民アンケート」であり、現在37人の皆さんで進めている「町民ワークショップ」であります。



町民ワークショップでは、新町建設計画の基本方針（6分野）に沿ってご意見をいただき、これからのまちづくりに対する夢やアイデアを出していただいております。こうしたご意見を反映して総合計画が策定されることとなります。

また、大人だけでなく、子どもたちのアイデアもお聞きするため、町内の小学生・中学生・高校生で「子供ワークショップ」を開催し、夢がふれるご意見を頂いたところです。



これらのワークショップでのご意見などは、完成版の総合計画の中でご紹介させていただきます。

このように皆さんからいただきました

たご意見などを反映し、総合計画（基本構想）の素案がまとまったところで、「広報かわねほんちょう」や町のホームページ上で町民の皆様にご紹介し、素案に対するご意見もお伺いさせていただくこととしていますので、ご協力をお願いいたします。

◆川根本町総合計画は

平成19年度上半期に完成予定です

さらに、この総合計画（基本構想）の素案は、町の様々な分野の代表の皆様で構成する「総合計画審議会」に諮問し、審議ののち答申をいただきます。答申いただいた総合計画（基本構想）は「町議会」の議決をいただき、最終的に印刷が終了する平成19年度上半期中には完成の予定です。（皆様のお手元には、総合計画の内容を分かりやすくまとめた概要版を配布します。）

完成した総合計画は、主として役場が行なうあらゆる事業の基として、皆さんの理想とするまちづくりに向け実施されていきますが、もちろん、町民の皆様のご理解・ご協力がなければ実現できないことも多く、「みんなで創った総合計画」という意識で取り組んでいただきたいと考えます。

特集 ◆ シリーズ

住民アンケート結果 ②

暮らしていきたい「川根本町」にするために